

フレイル（虚弱）予防事業

1 事業目的

平成 28 年 12 月に協定を締結した東京大学高齢社会総合研究機構と連携協力し、都内の自治体では初の取組となるフレイル予防事業を推進していきます。

具体的には、市民自らフレイルをチェックするプログラムを地域ごとに行い、健康づくりに活かします。

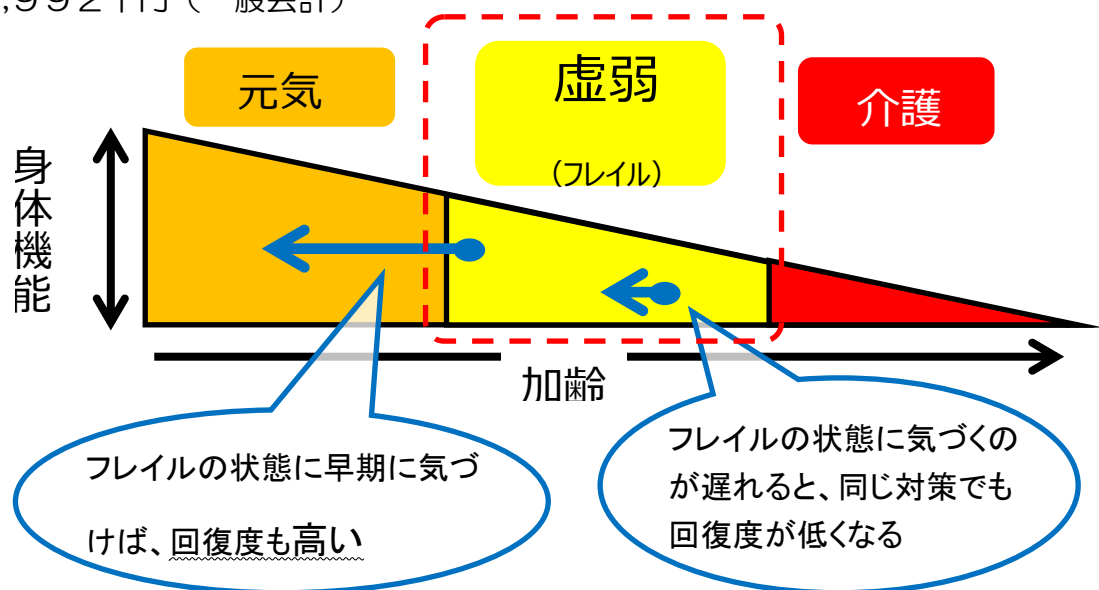
また、事業の担い手となる市民の「サポーター」も養成していきます。

2 事業内容

- (1) 実施場所：日常生活圏域 4 ヶ所ごとの各会場において実施予定
- (2) 実施日等：平成 29 年上期より、概ね 65 歳以上の方を対象に随時開始
1 回当たり 2 時間程度

3 予算

1,992 千円（一般会計）



【問い合わせ先】 高齢者支援課（TEL：042-438-4028）

資料のポイント

- 平成 28 年 12 月に協定を締結した東京大学高齢社会総合研究機構と連携協力し、都内の自治体では初の取組となる
- フレイルチェックにより日常生活での“気づき”を促し、健康意識の向上とともに、自ら虚弱予防行動へつなげる。
- 日常生活圏域は、小学校通学区域を基礎として、南部、西部、中部、北東部と市内を 4 つのエリアに区分したもの